

【コリント人への手紙1章】

「十字架のことは、滅びに至る人々には愚かであっても、救いを受ける私たちには、神の力です。」 I コリント1：18

教会がほかの場所と違うところはどこでしょうか？それは**十字架**があるということです。(形として十字架を掲げていないところでも) 十字架は単なる飾りや象徴ではなく、この十字架を仰ぐことによって、罪が赦され、神の子となった人たちが兄弟姉妹とされ、神の家族とされ、その人たちが、神を礼拝する為に呼び集められたところです。

罪とはなんでしょうか？裏には【十戒】を載せていますが、これだけではなく、神様がして欲しいことをしないということ、また神様がしてはならないということ。つまり**外的**を言います。すべての人は完全ではなく、神様の前に罪人です。神様はその**滅びに至る人々をどうにかして救おう**と思われイエス・キリストを十字架におかけになりました。十字架上の言葉は、

①父よ、彼らをお赦ください。②あなたは今日私と共にパラダイスにいます。③女の方、そこにあなたの息子がいます。④我が神、我が神、どうして私をお見捨てになったのですか。⑤私は渴く。⑥完了した。⑦父よ。わが霊を御手に委ねます。ですが、聖書全てが十字架の言葉です。この霊の糧を、毎日ご飯を食べるように食べていきましょう！

コリントは商業が発展した重要な都市でしたが、偶像礼拝も盛んで、町は道徳的に退廃していました。パウロは第2回伝道旅行の時ここを訪れ、アクラとプリスキラの協力で教会が形成されました。パウロが去って後、有能なアポロやペテロも来て伝道した結果、人気に分かれ分裂が起こりました。それに対してパウロは、**重要なのは人ではなく、十字架にかかられたキリストであり、十字架のことは**であると言っています。ユダヤ人はしるしを要求し、ギリシャ人は知恵を追求しますが、宣教のことは愚かさを通して**信じる者を救おう**と定められているのです。

27, 28節には**選び**の事が書かれています。この世の選びは、優秀なもの、能力のあるもの、美しいものなどですが、神様の選びは全く反対です。そのような人は少なく、むしろ、この世の取るに足らない者や見下されている者を選び、無に等しい者を選ばれたのは、**神のみ前で誰をも誇らせないため**です。そして神様は、弱いものを強くし、愚かなものに神の知恵を与え、癒しを与え、問題を解決することができるように導いてくださいます。

これから聖霊の働きも強くなり、素晴らしいみわざや驚くべきことも多く起ってくるでしょう。その時人が崇められたり、人が栄光を取ることが決してないように注意していきましょう。また、問題も多く許されてくるでしょう。その時、十字架に立ち返り、悔い改め、感謝と賛美をする中で人知をはるかに超えた神の解決を受けていきましょう！

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2011.12.25 No.663

今年のみ言葉 歴代誌Ⅱ 20:22

「彼らが喜びの声、賛美の声をあげ始めたとき、
主は伏兵を設けて、ユダに攻めて来たアモン人、モアブ人、
に向かった後もセイル山の人々を襲わせたので、
彼らは打ち負かされた。」



主の十字架クリスチャンセンター (TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>